

天文月報第 46 卷 (昭和 28 年) 索引

太陽系の起源	頁	3
星のシンチレーション	(小野田 昭)	7, 23
Vatican 天文臺—いま、むかし—	(石田 五郎)	10, 26
明治時代の本邦時刻 (2)	(前山 仁郎)	12
I A U 總會の決議と勸告		13
眞のコロナと贋のコロナ	(吉畑 正秋)	19
宇宙を探る電波の眼	(守山 史生)	35
アメリカの天文臺巡り	(萩原 雄祐)	40
各地の民衆天文臺を訪ねて		
(下保茂・眞鍋良之助・富岡弘一郎)		41, 60
フォボスとダイモスの話	(竹内 端夫)	51
天文器械に及ぼす土地の震動		
(服部忠彦・須川力)		56
銀河構造に關する最近の知識	(安田 春雄)	67
パロマー山の 48 吋シュミット望遠鏡	(廣瀬 秀雄)	70
3000 MC 太陽電波観測装置	(青木 賢司)	73
春季年會アブストラクト		83
春季年會シンポジウム記事		
星間氣塵について	(高橋 啓輔)	88
長周期變光星のスペクトルの二三の問題	(藤田 良雄)	89
高温度星のモデル大氣について	(上野 季夫)	106
位置天文シンポジウムの要約		107
ある観測家の一生	(辻 光之助)	91
原子時計と天文時	(當地 政司)	99
74 インチ鏡を日本に	(萩原 雄祐)	104
1952 年の彗星の軌道	(廣瀬 秀雄)	109
ケフェウス型變光星	(一柳 壽一)	115
地球自轉速度變動の新解釋について	(關口 直甫)	118
宇宙劇場	(宮本正太郎)	122, 140
ソ連天文学の二三の問題	(海野和三郎)	
石田五郎・北村正利・青木信仰		131
ソ連天文学展望	(中野 三郎)	136
自然科学と形而上學と宇宙論	(荒木 俊馬)	147
アメリカ天文学會の印象	(畑中 武夫)	150
光の屈折と緯度観測	(号 滋)	151, 183

東京天文臺創設 75 周年に際して	(萩原 雄祐)	163
東京天文臺 75 年史年表		164
天文臺の思い出	(早乙女清房・橋元昌矣・田代庄三郎・寺田造・中村富藏)	165
無題	(辻 光之助)	170
日食観測の思い出	(竹田 吉雄)	171
東京天文臺 75 周年回想と展望(座談會)		172
日本歴史における天文臺の沿革		175
秋季年會アブストラクト		179
1954 年の東京 (三鷹) で見える掩蔽		189
[海外論文紹介]		
地球自轉速度の變動	(虎尾 正久)	29
地球の赤道半径と月の視差の決定	(古在 山秀)	43
太陽大氣のモデル	(稻場 文男)	44
星雲分布の非一様性	(成相 秀一)	45
太陽面の磁場の分布	(河崎 公昭)	59
對日照の地球大氣説	(吉畑 正秋)	77
収縮によるエネルギー発生を考慮に入れた		
星のモデルとその進化	(大澤 清輝)	92
木星による $\alpha$ Arietis の掩蔽	(竹内 端夫)	155
[寄 書]		
神戸諏訪山公園念星山の金星經過観測記念碑		
について	(田代庄三郎)	187
富田隕石のこと	(藤井永喜雄)	187
[新刊紹介]		
L. H. Aller 著: Astrophysics		154
[SIGNAL & NOISE]		
15, 28, 47, 78, 93, 110, 121, 135, 159, 186		
[天象欄]		
16, 32, 48, 64, 80, 96, 103, 112, 127, 128, 144		
160, 176, 192		
[観測報告]		
會員諸氏の太陽黒點観測		
(1952 年 7 月~1953 年 6 月)		31, 79, 127, 190
本會及び東京天文臺に報告された		
掩蔽報告 (1952)		63
1953 年 II 月 14 日の日食観測結果		111

[雜 報]	頁	
國際天體物理學コロキウム		30
太陽現象と地球現象に關する		
合同委員會		30
Brown の太陽表の再検討		30
最近到着の發見電報 (Mrkos 新彗星, Haro 新星)		46
外惑星の心座標		49
散在流星の速度		46
龍座流星群の軌道		46
渦狀星雲の偏光		62

Wilson 新天體	頁	78
太陽の影脛とコロナのモデル		78
Mrkos 新彗星		94
Wilson Object 1953 EA		94
太陽コロナと地磁氣擾亂		108
星表 $N_{20}$		125
太陽の意外スペクトル		125
宇宙は從來の値より		
二倍の大ききであつた		125
干渉計による日食観測の結果		156
Harrington 新彗星		157
木星衛星の視直径の新測定		157
對日照と《にせの黄道光》		158
“天體における原子核反應”		
シンポジウムの講演		158
高山観測所に關する國際會議		158
東日本上空の大流星		182
Abell 新彗星		188
恒星の偏光と銀河磁場		188
銀河磁場の強さ		188